教科・科目	対象学科・学年	単位数	教　科　書	使　用　教　材
地理歴史・歴史総合	普通科１年	２	現代の歴史総合（山川出版社）	新詳　歴史総合(浜島書店) 高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	おもに 18 世紀以降の時代を扱う。 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家および社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。			

月	単　元	学　習　内　容	評価方法		
			知識 技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	第１章 第２章 第３章	・18 世紀の東アジアにおける社会と経済 ・貿易が結んだ世界と日本 ・産業革命～市民革命 ・国民国家とナショナリズム～植民地独立 ・生活様式の変化 ～ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭	・諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。	・近現代の歴史の変化に関わる諸事象を、広く相互的な視野から捉え、表現する。	・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、課題を主体的に追究、解決する態度を養う。
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	第４章 第５章	・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ～世界恐慌の時代 ・ファシズムの伸長と共産主義 ～占領と戦後改革 ・冷戦下の地域紛争と脱植民地化 ～軍拡競争から緊張緩和へ	・地図や統計、絵画、文書などから、情報を読みとりまとめる技能を身につける。	・様々な資料を活用し、現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史について考察・表現する。 ・事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、比較・関連づけ、考察し表現する。	・大衆化にともなう生活や社会の変容について考察し、自分自身の問いを見つける。 ・自身が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことを見出して学習に取り組む。
1 ・ 2 ・ 3	第６章	・アジア諸地域の経済発展 ～東南アジア・アフリカ・ラテンアメリカの民主化 ・アジア諸地域の経済発展	・資料から問いを立て、経緯や背景、共通点や相違点という視点から整理することができる。	・歴史的な見方や考え方を活用することで、現在の課題解決に結びつけることができる。 ・「近代化と私たち」の学習を振り返り、次の学習へのつながりや課題を見いだそうとする。	・自身が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことを見出して学習に取り組もうとする。 ・分析や考察の結果を他者と共有・比較し、自身の考えをより良いものに改善しようとする。

教科・科目	対象学科・学年	単位数	教　科　書	使　用　教　材
地理歴史・地理総合	工業科 商業科 １年	2	わたしたちの地理総合（二宮書店） 新詳高等地図(帝国書院)	世界の諸地域 NOW(帝国書院) 高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			

月	単　元	学　習　内　容	到　達　度　目　標
4・5・6・7	地図とＧＩＳの活用	1 球面上の世界	・身の回りの地図に興味を持ち，意欲的に地図の知識を活用できたか。
		2 世界からみた日本の位置と領域	・世界地図の主な図法と利用について理解できたか。
		3 国内や国家間の結びつき	・国家の領域に関する知識を身につけ，日本の領土問題について歴史的背景と空間的広がりを理解できたか。
		4 暮らしのなかの地図とGIS	・GIS の特徴や利用方法，そのしくみについて理解し，GIS で作成した地図を重ね合わせ，地域の特徴を分析する方法を身につけたか。
	地理的環境の特色	1 地形と生活文化	・地形についての知識を身につけ，世界的視野から地形の分布の特徴を捉えることができたか。 ・地形図や分布図，写真，模式図の読み取りに意欲的に取り組んだか。
		2 気候と生活文化	・雨温図や写真の判読を通じて，世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究できたか。 ・雨温図やハイサーグラフなどの気候資料の作成に意欲的に取り組んだか。
9・10・11・12		3 産業と生活文化	・身近な商品が世界規模の産業構造の中に位置づけられることを意欲的に探究できたか。 ・産業が発達し続けていることを，時事的話題とともに意欲的に捉えようとしたか。
		4 宗教・言語と生活文化	・世界の宗教の特徴をまとめ，身近な地域の外国人の受け入れなどと関連させて追究できたか。
1・2・3	世界各地の生活文化 地球的課題と国際協力		・図版や写真から産業の発達や地域統合を捉え，自然環境や言語，宗教と関連づけて整理できたか。 ・産業の発達と地域統合が生活文化に与えた影響を理解できたか。 ・言語や宗派の違いを乗り越え EU が統合する背景を理解できたか。

教科・科目	対象学科・学年	単位数	教　科　書	使　用　教　材
地理歴史・地理総合	普通科 ２年	2	わたしたちの地理総合（二宮書店） 新詳高等地図(帝国書院)	新詳地理資料 COMPLETE(帝国書院) サクシード地理（啓隆社） 高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			

月	単　元	学　習　内　容	到　達　度　目　標
4・5・6・7	地図とＧＩＳの活用	1 球面上の世界	・身の回りの地図に興味を持ち，意欲的に地図の知識を活用できたか。
		2 世界からみた日本の位置と領域	・世界地図の主な図法と利用について理解できたか。
		3 国内や国家間の結びつき	・国家の領域に関する知識を身につけ，日本の領土問題について歴史的背景と空間的広がりを理解できたか。
		4 暮らしのなかの地図とGIS	・GIS の特徴や利用方法，そのしくみについて理解し，GIS で作成した地図を重ね合わせ，地域の特徴を分析する方法を身につけたか。
	地理的環境の特色	1 地形と生活文化	・地形についての知識を身につけ，世界的視野から地形の分布の特徴を捉えることができたか。 ・地形図や分布図，写真，模式図の読み取りに意欲的に取り組んだか。
		2 気候と生活文化	・雨温図や写真の判読を通じて，世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究できたか。 ・雨温図やハイサーグラフなどの気候資料の作成に意欲的に取り組んだか。
9・10・11・12		3 産業と生活文化	・身近な商品が世界規模の産業構造の中に位置づけられることを意欲的に探究できたか。 ・産業が発達し続けていることを，時事的話題とともに意欲的に捉えようとしたか。
		4 宗教・言語と生活文化	・世界の宗教の特徴をまとめ，身近な地域の外国人の受け入れなどと関連させて追究できたか。
1・2・3	世界各地の生活文化 地球的課題と国際協力		・図版や写真から産業の発達や地域統合を捉え，自然環境や言語，宗教と関連づけて整理できたか。 ・産業の発達と地域統合が生活文化に与えた影響を理解できたか。 ・言語や宗派の違いを乗り越え EU が統合する背景を理解できたか。

教科・科目	対象学科・学年	単位数	教　科　書	使　用　教　材
地理歴史・地理総合	工業科 商業科 ３年	2	わたしたちの地理総合（二宮書店） 新詳高等地図(帝国書院)	世界の諸地域 NOW(帝国書院) 高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			

月	単　元	学　習　内　容	到　達　度　目　標
4・5・6・7	地図とＧＩＳの活用	1 球面上の世界	・身の回りの地図に興味を持ち，意欲的に地図の知識を活用できたか。
		2 世界からみた日本の位置と領域	・世界地図の主な図法と利用について理解できたか。
		3 国内や国家間の結びつき	・国家の領域に関する知識を身につけ，日本の領土問題について歴史的背景と空間的広がりを理解できたか。
		4 暮らしのなかの地図とGIS	・GIS の特徴や利用方法，そのしくみについて理解し，GIS で作成した地図を重ね合わせ，地域の特徴を分析する方法を身につけたか。
	地理的環境の特色	1 地形と生活文化	・地形についての知識を身につけ，世界的視野から地形の分布の特徴を捉えることができたか。 ・地形図や分布図，写真，模式図の読み取りに意欲的に取り組んだか。
		2 気候と生活文化	・雨温図や写真の判読を通じて，世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究できたか。 ・雨温図やハイサーグラフなどの気候資料の作成に意欲的に取り組んだか。
9・10・11・12		3 産業と生活文化	・身近な商品が世界規模の産業構造の中に位置づけられることを意欲的に探究できたか。 ・産業が発達し続けていることを，時事的話題とともに意欲的に捉えようとしたか。
		4 宗教・言語と生活文化	・世界の宗教の特徴をまとめ，身近な地域の外国人の受け入れなどと関連させて追究できたか。
1・2	世界各地の生活文化 地球的課題と国際協力		・図版や写真から産業の発達や地域統合を捉え，自然環境や言語，宗教と関連づけて整理できたか。 ・産業の発達と地域統合が生活文化に与えた影響を理解できたか。 ・言語や宗派の違いを乗り越え EU が統合する背景を理解できたか。

教科・科目	対象学科・学年	単位数	教　科　書	使　用　教　材
公民・公共	普通科２年 工業科２年 商業科２年	２	公共（教育図書）	フォーラム公共 2025(東京法令) 公共ワークノート（教育図書） 高校生のためのふるさと富山 （富山県教育委員会）
科目の概要と目標	現代社会の諸課題についての基本的な知識を身につけるとともに、課題解決のために主体的に考え、判断する能力を身につけることを目指す。社会的課題に対する見方、考え方は様々であり、多面的であることを重視しながら、その複数性の中で考え、対話を通じて合意形成することを目指す。公共的存在としての能力を養いながら、社会の参画者であることの自覚を深めることを目標とする。			

月	単　元	学　習　内　容	評価方法		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4・5・6・7	１公共の扉 人 倫理 基本原理 ２現代社会の諸課題 法	・人は一人では生きられない～日本の公共思想 ・功利主義と義務論～民主政治の歴史 ・日本国憲法の三つの原理～表現の自由とヘイトスピーチ ・法と社会	・自分自身が公共的空間の主体となり、自分のキャリア形成とともにより良い社会の形成に結びつくことについて理解している。	・地域社会・国家社会などの公共的空間をつくる協働的な存在であることについて、自分事として多面的・多角的に考察し、アイデアを構想し、自説を効果的に説明している。	・さまざまな社会的課題を身近な話題に引き付け、自分事として理解し、対話を通じ合意形成を目指しながら、主体的に解決する態度を身につけている。
9・10・11・12	現代社会の諸課題 政治 経済	・多様な契約～公正な世論の形成 ・選挙と政治参加～国家主権と領土 ・安全保障と防衛～国際社会と日本 ・職業選択～労働者の権利	・様々な資料を活用し、法、政治、経済などに関する現代的な特色に関わる必要な知識や技能を身につけている。	・解決が求められる具体的な主題を設定し、その主題解決に向け、事実をもとに協働して考察しながら、将来的な構想を論拠をもって表現している。	・より良い社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度が身につき、公共的空間に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めている。
1・2・3	現代社会の諸課題 情報 ３持続可能な社会へ	・財政の役割～市場経済の役割と限界 ・金融のはたらき～格差是正と多文化主義 ・つながりっぱなしの私～現代と私たち ・社会研究の方法	・社会参画の具体的実践例を参考にし、調査・表現方法、課題解決に向けた協働の方法を身につけている。	・学習した内容をもとに具体的な社会的課題に対し、見方・考え方を働かせ、これを適切に表現している。	・公共での学びが知識の習得、思考力や表現力の獲得にとどまらず、自分事として捉えながら、主体として社会に参画する態度を身につけている。